

ライブ配信

会場開催

個別労働紛争解決研修のご案内

個別労働紛争を防ぎ、解決して
働きやすい職場の実現を！



公益社団法人 全国労働基準関係団体連合会(略称 全基連)
個別労働紛争解決研修運営委員会

令和6年度 個別労働紛争解決研修について

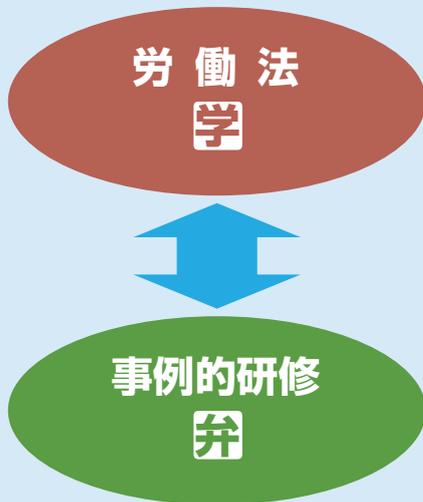
近年、解雇、労働条件の引き下げ、いじめ・嫌がらせ、雇止めなど、労働者個人と事業主との間の職場内トラブル（個別労働紛争）が頻発しています。こうした中において個別労働紛争の発生を予防するとともに、発生した労働紛争に適切に対応し、労働者が安心して働ける職場環境を整備することは、今や経営の最重要課題の一つとなっています。

本研修は、職場内の個別労働紛争の発生を防ぐとともに、発生してしまった紛争を早期に、円滑かつ適切に解決できる人材を育成することを目的として、①紛争の争点を把握し整理する能力、②争点ごとに事実関係を調査し、正確に把握する能力、③法令、判例や就業規則を踏まえ、有効な解決手段を見出す能力などを付与・向上することを目的として国の事業として開催するものです。研修は、「基礎研修」と「応用研修」で構成されます。

個別労働紛争解決研修

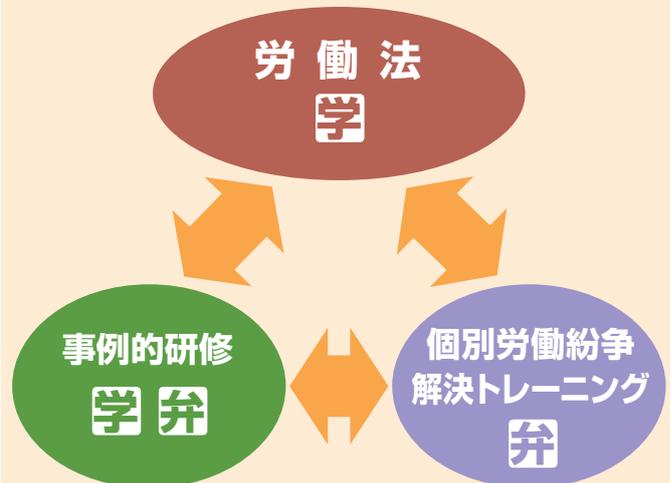
基礎研修

個別労働紛争に対応するため必要な労働法の基本的知識を確認するとともに紛争解決の流れ、手法等について理解します。



応用研修

最近の労働立法、労働判例の理解を深めるとともに、こうした課題を盛り込んだ模擬紛争事例を素材として、受講者間のグループディスカッションを通し個別労働紛争の具体的な解決方法を身に着けます。



学：著名な労働法学者が担当

弁：労働事件に関する実務経験豊富な弁護士が担当

講師一覧

各回の担当講師は全基連のホームページでご覧いただけます。

基礎研修 →



応用研修 →



カリキュラム

オンデマンド配信などを視聴しながら、研修日前1か月間事前学習をしていただきます。
 研修日は、自宅等でライブ配信を受講していただくか、あるいは会場で対面で研修を受講いただきます。
 研修回により、ライブ配信の回と会場開催の回がありますので、ご都合のよい研修回を選択してください。

基礎研修

事前学習

(研修日の1か月前～前日)

内容		時間
労働法①	労働契約の基礎	90分
労働法②	労働契約の開始と展開	90分
労働法③	労働契約の終了	90分
労働法④	賃金・労働時間	90分
労働法⑤	雇用均等・非典型雇用	90分
労働法⑥	集団的労使関係と法	90分
内容		時間
事例的研修①	労働紛争の解決システム	45分

研修日 (ライブ配信、会場開催共通)

日時	内容		担当
9:20～9:30	準備、オリエンテーション		事務局
9:30～12:00	事例的研修②	労働事件の審理の実際と解説	労側弁護士または使側弁護士*
13:00～14:30	労働法(総括)	労働法①～⑥の学習を前提に、重要ポイントの確認・解説、受講者との質疑応答	労働法学者
14:45～18:00	事例的研修③④	争点の把握と法の適用	使側弁護士または労側弁護士*

*各回、労側・使側双方の弁護士の講義を受講できます。

応用研修

事前学習

(研修日の1か月前～前日)

標準コース

内容		時間
最近の労働立法／判例の動向	最近の労働立法・労働判例の解説	150分
事例的研修①(事前準備)	テキストで取り上げている事例について基本となる知識、考え方のポイントを説明	60分
個別労働紛争解決トレーニング(事前準備)	個別労働紛争解決トレーニング受講に当たっての解説	45分

2日コース

👉 応用研修(2日コース)は令和6年度に新たに設けられた研修です。
 研修内容、レベル等は従来の応用研修(標準コース)と同じですが、研修日を2日にすることで受講者間のディスカッションの時間を長く設定しています。

研修日 (ライブ配信、会場開催共通)

日時	内容		担当
9:20～9:30	準備、オリエンテーション		事務局
9:30～12:45	事例的研修②③	事例の法的分析	労側弁護士または使側弁護士*
13:45～15:15	労働法(総括)	・事例的研修①の事例の解説 ・労働法全般について受講者との質疑応答	労働法学者
15:30～18:00	個別労働紛争解決トレーニング	紛争事例を用いての中立的解決プロセスの実践的研修	使側弁護士または労側弁護士*

*各回、労側・使側双方の弁護士の講義を受講できます。

日時	内容		担当
〔1日目〕			
13:20～13:30	準備、オリエンテーション		事務局
13:30～17:45	事例的研修②③	事例の法的分析	労側弁護士または使側弁護士*
〔2日目〕			
9:30～11:45	労働法(総括)	・事例的研修①の事例の解説 ・労働法全般について受講者との質疑応答	労働法学者
12:45～17:00	個別労働紛争解決トレーニング	紛争事例を用いての中立的解決プロセスの実践的研修	使側弁護士または労側弁護士*

*各回、労側・使側双方の弁護士の講義を受講できます。

研修の流れ

本研修は、基礎研修で紛争解決のために必要とされる労働法や紛争解決システム等の基本的知識を一通り学習した後、応用研修では最近の労働法制、労働判例などの知識を前提に模擬紛争事例等を題材に受講者間でグループディスカッションを行いながら紛争解決能力をアップしていくカリキュラムとなっており、個別労働紛争解決能力を身に着けるために両研修を合わせて受講していただくことが望めます。

ただ、両研修を合わせて受講することが困難な場合には、基礎研修、応用研修を分割してご受講いただくこともできます。

お申し込み

研修希望日
の選択

お申し込み

受講料の
お振込み

テキスト、
教材の送付

基礎研修の
研修日(A)



事前学習期間
(1ヵ月)

オンデマンド学習

基礎研修の研修日(A)と応用研修の研修日(B)を選択します。

(※AとBの研修日は1ヵ月以上空けて下さい。)

全基連のホームページの基礎研修の応募フォームからお申し込み下さい。

基礎研修の1ヵ月前までに受講料をお振込み下さい。

受講料の入金確認後各研修日の1ヵ月前にテキスト、教材をお送りします。教材をもとに事前学習を開始。

ライブ配信による
研修日

- 8月1日
 - 9月3日
 - 10月8日
 - 10月29日
 - 11月30日
 - 1月15日
 - 1月29日
- 令和7年

会場での対面による
研修日

- 7月17日 (東京)
- 8月23日 (東京)
- 9月17日 (大阪)
- 10月15日 (東京)
- 11月14日 (東京)
- 12月10日 (東京)

一つ選択(A)

応用研修の受講要件について

応用研修は、受講者間のグループディスカッションを通して個別労働紛争解決能力を向上させることを目的としています。

このため、受講者間のディスカッションが円滑に進められるよう、研修参加には基礎研修を修了していることなど一定の受講要件が設けられています。

このため、基礎研修と応用研修を合わせて申し込んだ場合でも、応用研修の受講までの間に基礎研修を修了するなどの要件が満たされていない場合は、応用研修を受講できない場合があります。
詳しくは事務局までお問い合わせください。

* 応用研修の受講要件

応用研修の受講に当たっては以下のいずれかの受講要件を満たす必要があります。

- ① 個別労働紛争解決研修（基礎研修）修了者
- ② 社会保険労務士
- ③ 弁護士
- ④ 都道府県労働委員会等の委員又は職員で個別労働紛争解決業務等に従事している・していた方
- ⑤ 東京労働大学講座（専門講座）労働法コースの修了者
- ⑥ 東京労働大学講座（総合講座）i）労働法部門を受講した方又は一括受講した方で、かつ、ii）労働法の試験に合格し修了証書を授与された方

応用研修の受講

アンケート回答、
修了証送付

テキスト、
教材の送付

応用研修の
研修日（B）

アンケートの回答、
修了証送付

事前学習期間
（1ヵ月）

オンデマンド学習

研修修了後、全基連のホームページからアンケートに回答いただいた方に基礎研修の修了証を送付いたします。

基礎研修の修了確認後研修日の1ヵ月前にテキスト、教材をお送りします。教材をもとに事前学習を開始。

ライブ配信による
研修日

- 10月11日
- 11月6日
- 12月3日
- 令和7年1月25日
- 令和7年2月20日

研修修了後、全基連のホームページからアンケートに回答いただいた方に応用研修の修了証を送付いたします。

一つ選択
（B）

会場での対面による
研修日

- 10月4日（東京）
- 10月25日（東京）
- 11月22日（大阪）
- 12月18・19日（東京2日コース）
- 令和7年2月5日（東京）

お申し込み、受講方法等について

① お申し込み

■インターネットからお申し込み下さい。

当連合会ホームページ (<http://www.zenkiren.com>) の「応募フォーム」からお申し込み下さい。

※ご提供いただいた個人情報は当連合会で厳重に管理し、本研修の目的以外には利用しません。

② 受講料のお振込み

■受講料は、研修開始の1か月前までに下記口座にお振込み下さい。

三菱UFJ銀行 神田支店(331) 普通預金 0338084

公益社団法人全国労働基準関係団体連合会

シャ) ゼンコクラウドウキジュンカンケイダンタイレンゴウカイ

※振込手数料はご負担下さい。 ※領収書は振込控をもって代えさせていただきます。

③ 教材、動画視聴用 URL 等の送付（研修日の1か月前）

■受講料の入金確認後、研修日の1か月前頃に、テキスト、教材及び動画視聴用 URL、操作マニュアル等をご指定の住所宛にお送りします。

・基礎研修は「労働法①～⑥」及び「事例的研修①」、応用研修は「最近の労働立法・判例の動向」、「事例的研修①（事前準備）」及び「個別労働紛争解決トレーニング（事前準備）」について、オンデマンドの動画配信を視聴するとともに、テキスト等を十分読み込み研修に参加して下さい。

※事前学習でわからない点、疑問に思った点は、研修前日までに事務局にメール (kensyu@zenkiren.com) でご連絡下さい。講師にお伝えします（回答するか否かの判断は講師にお任せしています）。

※テキスト送付後のキャンセルはお受けできません。

事前学習期間（一月）

④ 研修の受講（研修日）

ライブ配信での受講

■研修前日までに、ライブ配信受講用の URL とパスワードをご登録いただいたメールアドレス宛にお送りします。

■研修の間落ち着いて受講（視聴）できる環境を確保してください。

■オリエンテーション開始前、早めにログインし、機器が正常に受信できているか確認して下さい。

※レジュメ等はテキスト送付時にテキストと合わせ送付します。

会場での受講

■テキスト、教材等の資料及び受講票をご持参下さい。

■オリエンテーション開始までに会場にお越し下さい。

■昼食は予めご用意いただくか、近隣のレストラン等をご利用下さい。

⑤ 修了証の送付

■研修受講後3日以内に、全基連のホームページからアンケートをお送り下さい。

事前学習と当日研修を全て受講し、アンケートを提出された方に修了証を送付いたします。

受講料（税込、テキスト教材一式込）

■セット受講（基礎研修と応用研修を合わせてお申し込み）

49,500円

（応用2日コースを選択の場合 58,300円）

■分割受講（基礎研修と応用研修を別々にお申し込み）

■基礎研修 **28,600**円

■応用研修（標準コース） **24,200**円
（リピート割適用 20,900円）

■応用研修（2日コース） **33,000**円
（リピート割適用 29,700円）

*リピート割……次のいずれかの方は受講料の割引（リピート割）が受けられます。

- 令和5年度又は6年度に基礎研修を修了された方
- 令和4～6年度に応用研修を修了された方

■本研修のカリキュラム等は、労使団体、労働法学者、労使各側の弁護士からなる「個別労働紛争解決研修運営委員会」が企画しています。

個別労働紛争解決研修運営委員会メンバー （令和6年4月1日現在）

委員長 **山川 隆一**
（明治大学法学部教授）

委員 **島田 陽一**
（早稲田大学名誉教授）

副委員長 **村上 陽子**
（日本労働組合総連合会副事務局長）

委員 **竹内 寿**
（早稲田大学法文学部教授）

副委員長 **鈴木 重也**
（（一社）日本経済団体連合会労働法制本部長）

委員 **光前 幸一**
（日本弁護士連合会労働法制委員長）

令和6年度 研修スケジュール (ご都合のよい研修日を選択して下さい。)

基礎研修

(定員 60人/回)

回	研修日 (事前学習期間)	開催 方式	研修会場
①	7月17日(水) (6月17日(月)~7月16日(火))	会場	東京 (KFC Hall&Rooms)
②	8月1日(木) (7月1日(月)~7月31日(水))	ライブ 配信	—
③	8月23日(金) (7月23日(火)~8月22日(木))	会場	東京 (連合会館)
④	9月3日(火) (8月3日(土)~9月2日(月))	ライブ 配信	—
⑤	9月17日(火) (8月17日(土)~9月16日(月))	会場	大阪 (CIVI研修センター新大阪東)
⑥	10月8日(火) (9月8日(日)~10月7日(月))	ライブ 配信	—
⑦	10月15日(火) (9月15日(日)~10月14日(月))	会場	東京 (連合会館)
⑧	10月29日(火) (9月29日(日)~10月28日(月))	ライブ 配信	—
⑨	11月14日(木) (10月14日(月)~11月13日(水))	会場	東京 (連合会館)
⑩	11月30日(土) (10月30日(水)~11月29日(金))	ライブ 配信	—
⑪	12月10日(火) (11月10日(日)~12月9日(月))	会場	東京 (連合会館)
⑫	(令和7年) 1月15日(水) (12月15日(日)~1月14日(火))	ライブ 配信	—
⑬	1月29日(水) (12月29日(日)~1月28日(火))	ライブ 配信	—

応用研修

(定員 36人/回)

回	研修日 (事前学習期間)	開催 方式	研修会場
①	10月4日(金) (9月4日(水)~10月3日(木))	会場	東京 (連合会館)
②	10月11日(金) (9月11日(水)~10月10日(木))	ライブ 配信	—
③	10月25日(金) (9月25日(水)~10月24日(木))	会場	東京 (TKP 神田ビジネスセンター)
④	11月6日(水) (10月6日(日)~11月5日(火))	ライブ 配信	—
⑤	11月22日(金) (10月22日(火)~11月21日(木))	会場	大阪 (CIVI研修センター新大阪東)
⑥	12月3日(火) (11月3日(日)~12月2日(月))	ライブ 配信	—
⑦	12月18日(水)・19日(木) (11月18日(月)~12月17日(火))	会場 (2日コース)	東京 (連合会館)
⑧	(令和7年) 1月25日(土) (12月25日(水)~1月24日(金))	ライブ 配信	—
⑨	2月5日(水) (1月5日(日)~2月4日(火))	会場	東京 (連合会館)
⑩	2月20日(木) (1月20日(月)~2月19日(水))	ライブ 配信	—

- ※各研修日の1か月前から研修日の前日までがオンデマンド配信による受講期間(事前学習期間)となります。テキスト、教材、視聴用URL等をご指定の住所にお送りしますので、必ず事前に学習し研修にご参加下さい。
- ※事情で参加できない場合は、事前学習開始前に事務局にご連絡下さい。テキスト等送付後の研修日の変更、キャンセルはお受けできません。
- ※ライブ配信、会場開催とも事前学習(オンデマンド配信)はVimeoを使用します。また、ライブ配信の研修当日の講義はZoomにより行います。安定した回線など受講環境を整えてご参加ください。

お申し込み

受講のお申し込みはホームページから。研修内容の詳細はこちら ↓



(公社)全国労働基準関係団体連合会 (全基連)研修事業本部

〒101-0047 東京都千代田区内神田1-12-2 三秀舎ビル6階
TEL: 03-3518-9103 e-mail: kensyu@zenkiren.com
URL: <http://www.zenkiren.com/>

